



12月定例会 おもな内容

- 視察研修 ..... 2~3P
- 一般質問(町政を問う) ..... 4~9P
- 委員会審査 ..... 10~11P
- 平成28年度決算 ..... 12~13P
- 追跡レポート(予算・一般質問) ..... 15P

1年生の楽しい  
給食時間ですよ~



ギカイくん



たよりちゃん

# 田川郡町村議会議長会研修会

参加者 議長：井手元 副議長：中原  
竹田・小嶋・松岡・早麻・村上・城島・松瀬

- 日時 平成29年11月8日(水) 14時20分～16時30分
- 場所 川崎町勤労青少年ホーム
- 内容
  - ・演題 「ICTを活用した鳥獣被害対策の実践と自治体データの活用」
  - ・講師 塩尻市役所企画政策部情報政策次長 金子 春雄 氏



# 北海道先進地 視察研修

参加者 議長：井手元 副議長：中原  
山田・竹田・小嶋・田中・村上・松瀬

※人口はすべて平成29年12月末現在



## 栗山町 (総人口 12,037人) 【議会基本条例】

平成29年10月11日

栗山町は日本で一番初めに議会基本条例を制定した町であり、議会改革では日本有数の町でもある。これらの研修を受けて当町における議会運営に非常に参考となり、良いところを素早く取り入れ、今後の円滑な運営に役立てていきたい。



## 平成29年度福岡県町村議会広報研修会

参加者 議会広報常任委員会委員長：小嶋

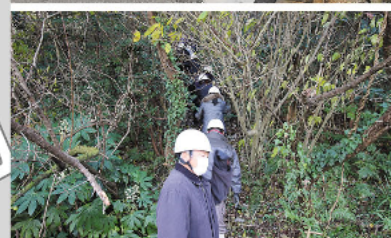
- 日時 平成29年11月17日(金) 10時30分～15時00分
- 場所 福岡県自治会館
- 内容
  - ・演題 「広報紙の編集のポイント」「広報紙クリニック」
  - ・講師 グラフィックデザイナー 長岡 光弘 氏



## 県道 香春・糸田線の切り替えに関して現地視察 (開発促進等及び防災対策特別委員会)

参加者 議長：井手元 副議長：中原  
山田・竹田・小嶋 早麻・谷口・松岡 村上・城島・松瀬

- 日時 平成29年12月11日(月) 11時30分～
- 場所 町内(貴船地区)
- 内容 貴船地区から田川市境を越え 現地を歩いて確認



## 奈井江町 (総人口 5,526人) 【町立病院】

平成29年10月12日

奈井江町民の関心も高い町立病院の運営について学ぶべく、奈井江町立病院を訪問。糸田町を含め、多くの自治体病院が赤字経営で苦しむ中、奈井江町は病床や検査施設等を個人病院に開放する「開放型共同利用病院」や、近隣の中核病院と機能分担する「病院連携事業」、そして、なにより生活の根幹である「住まい」を病院内に開設することで、医療と介護の一体的な提供ができる「サービス付高齢者向け住宅の整備」などに先進的に取り組み、平成36年度には黒字経営に転ずる予定だ。 当町でも参考となるものが多く、議員も構成員である町立緑ヶ丘病院運営審議会の中でも提言していく予定。



## 糸田町議会伊良原ダム視察研修

参加者 議長：井手元 副議長：中原  
山田・小嶋・村上・松瀬

- 日時 平成29年12月13日(水) 10時00分～15時30分
  - ・議会広報委員会取材(小嶋・城島・早麻・谷口・村上)
- 12月20日(水) 13時00分～16時30分
- 場所 福岡県京都郡みやこ町 伊良原ダム
- 内容 福岡県伊良原ダム建設事務所および田川地区水道企業団の説明・研修
  - ・伊良原ダム現地視察
  - ・貯水量は現在5%～8%、糸田町に平成30年4月に給水予定



## あつま 厚真町 (総人口 4,661人) 【定住促進】

平成29年10月13日

「移住・定住の取り組みについて」視察。子育て支援住宅の建設や教育にも力を入れ、教員の質を向上させるべく、町の単費で学力日本一の秋田県へと派遣するなどの取組により、今では全国平均を小中で4年連続上回るようになったそうだ。今後の町づくりに大変参考になった。





まつおか ひさし  
松岡 久

# 町政を問う!!

# 一般質問

## 問 町内の空き家問題について問う

**答** 平成29年4月条例施行、空き家等対策協議会発足

**問** 11月9日の議員と区長との意見交換会で、詳細な空き家調査・危険度の判定・所有者の意向調査を実施するとあったが、その方法について。

**答** 総務課長 詳細な空き家調査は、平成29年10月に業者に委託し、データベース化する。危険度の判定、建物や敷地の状況を不良度判定基準により判定をおこなう。意向調査については、アンケート調査をおこない、空き家に至った経緯、今後の活用について集約する。



**問** 空き家対策特別措置法が完全施行され2年が経過、長期空き家である、今にも倒壊しそうな状態になっている。台風等の災害が発生し住民に被害を与える事になりかねない。そのような危険家屋の対応について問う。

**答** 町長 危険家屋の対応については、糸田町も平成29年4月に条例が施行され、協議会が発足、この協議会を進めるには、データが必要となる、このデータの作成に向け準備が進んでおり、進行形である。

12月定例会では、5人の議員が\*一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。  
質問と答弁を要約した内容は5ページから9ページです。

### 松岡 久 (5ページ)

- 町内の空き家問題
- 行政区への未加入問題



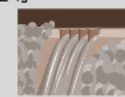
### 小嶋 康子 (8ページ)

- 学童クラブ開設時間利用料金
- 子どものインフルエンザ予防接種助成
- 図書館インターネットのシステム環境
- 中学校図書室に専任の司書配置
- 職員のワークライフバランスの推進



### 松瀬 征行 (6ページ)

- 伊良原ダム完成に向け水道料金等
- ダム完成後の購入単価
- 住民に水道状況の変化等



### 山田 陽一 (9ページ)

- 通学路の安全対策
- 分離発注工事の目的



### 中原 詔蔵 (7ページ)

- 部活動指導員導入。部活動休養日実施等
- 遊休地を利用しオリーブ栽培



\*一般質問/議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、要約したものを掲載しています。

執行部	総務課	地域振興課	住民課	福祉課	税務課	水道課	建築課
	土木課	教務課	町立緑ヶ丘病院				

## 問 行政区への未加入問題について問う

**答** 補助金支給も一つの考え方、検討する

**問** 今後も高齢化が進み、未加入世帯が増加する傾向、行政として住民の方たちに加入の促進をおこない、行政区任せにせず取り組むべき大きな課題。糸田町には行政区への加入促進条例というものがあるのか。

**答** 町長 本町には、そのような条例は現在制定していない。

**問** 今後、条例を制定するということがあるのか。

**答** 町長 災害が多く発生する時代を迎え、地域防災・組織の確立これからは生活する上で重要だと思ひ、加入者の増強

に行政として力を注いでいく、特に条例づくり以前向きに取り組む。

**問** 行政区がおこなっている事業は公共性が高い内容、加入促進の対策として補助金を検討出来るのか。

**答** 町長 本年度、行政区の仕組み等を検討する場を設け協議をおこなっており、補助金支給もひとつの考え方、今後検討していきたい。

**問** 行政区の加入について。

**答** 総務課長 行政区組織の加入は任意。



なかはら しょうぞう  
中原 詔蔵

### 問 部活動指導員導入 部活動休養日実施等を問う

答 適切な指導員が居れば  
前向きに考えたい

問 さきの定例会で教員の長時間労働、特に残業時間の問題が大きな社会問題になっていること、質問をした。

さらに今にち部活動のあり方について見直されている。それは、部活動指



導員の普及、すなわち非常勤の嘱託職員として雇用することである。文部



まつせ まさゆき  
松瀬 征行

### 問 伊良原ダム完成に向け 水道料金等を問う

答 事業統合で現行より  
安い料金にと期待はある

問 本町の一日の消費水量は約3千トンでそのトン数が規定配水される。

現在の地下水ボーリングの稼働はどうなるのか。また伊良原ダム建設費を

問う。

および伊良原ダムだけの水を直接取水できるのか本町の水道料金は、県内で2番目に高い。安くならないのか。現在企業団は、北九州



市から分水費トン当り96円(糸田町は一日2千トン)を支払っているがどうなるのか。

今後の水道施策について本町の水道事業の改善対策、水道料金を含めた取り組みを問う。

事業統合へのプロセスとその計画および関係する水道料金について問う。

答 通常は地下水を稼働して取水する事はない。火災等急激な水量時に、規定水量の不足分を稼働して対応する必要がある。

ダム建設費合計は約758億円、県の負担額555億円、田川地区の負担額148億円、県の補助金で約48億円、県の財政支援で本町の実負担額は、約1億9千万円の見込み。

企業団浄水場は、耶馬溪ダムと油木ダムと伊良

### 町政を問う

原ダムの三つの水源の原水を取水する。ダム完成後は、企業団が一日2万7千トンの取水権利を持つので北九州市に分水費を支払う必要がない。購入単価は、トン当り96円から65円となる。

新や耐震化費用の増大と水需要の減少等で水道料金の引き上げを招くので、田川地区水道企業団と水道事業統合を進め水道水の安定供給をする。事業統合は、平成31年4月に経営の一体化の後、平成35年の4月に予定している。平成41年度までの国庫補助制度を活用して老朽化施設の統廃合、新しく浄水場建設等の為統合を目指す。水道料金は事業統合により統一料金となる。現行より安い水道料金を提供できる期待がある。

これも 質問

問 ダム完成後の購入単価トン当り96円から65円になった根拠は

答 平成30年度から5年間の企業団の人件費や動力費薬品費等総合計を算出設定した

問 住民に水道状況の変化等の周知方は

答 水道料金等その都度住民に周知する

科学省は4月、学校教育法の施行規則で指導や引率を職務とする部活動指導員という役割を制度化し、顧問とすることも可能にした。部活動を巡って発生する教師の長時間労働を防ぐ措置とのことである。北九州市教育委員会は、今年度部活動指導員を採用、非常勤の嘱託職員としたということである。その結果昨年度10月までの同時期に比べ、月約4時間短縮され、長時間労働の改善に大きな効果が出たとのことである。本町においても、調査研究をする大きな課題と考えるが、この問題について、

が非常に劣悪であるということから、文科省が4月に学校教育法施行規則改正。北九州市では既に15名の指導員を雇用しているようである。部活動も時間外とは言いながら校長を中心とした教師の指導体系の中で指導しているということである。この糸田中学校の教育方針にのっとった指導員が居れば前向きに考えていきたいと思う。なおノー部活デーのことだが、糸田町では月曜日がノー部活デーとなっている。

答 教師の勤務時間の問題が取り沙汰されている中、中学校教師の部活動による勤務状態

現状をよく調査した上で、現場が何を求め、何を望んでいるか、そこを調べるだけ希望に沿える形で検討してみたいと思う。

これも 質問

問 遊休地を利用しオリブ栽培の取り組みについて問う。

答 前向きに取り組んでいきたい。糸田町のブランド品にしたい。



やま だ よういち  
山田 陽一

**問** 3月にゾーン30、スクールゾーンの設置を質問したが、ゾーン30は規制が厳しくて難しい、スクールゾーンは、規制も和らぐので取り組みは早くできると答弁。小学校前の県道に、通学

## 問 通学路の安全対策 スクールゾーン指定設置

**答** 子どもたちの安全確保に取り組んでいきたい



路注意と道路にペイントをしているが、これで終わりではないと思うが、スクールゾーン指定に向けての進捗状況と検討内容を詳しく答弁いただきたい。

**答** スクールゾーンを設けることについて田川署に行ってお願ひしているところ。田川署も、今、検討中。子ども

**答** 関係部署には、力を緩めることなく、積極的にこの実現に向かってお願いしている。

**問** 多目的施設は近隣にもない糸田町独自の取り組みの発注工事。今回、分離発注した目的と、メリット、デメリット、また、業者の反応は、どういったものか。

**答** 発注側要望を酌み取った完成品に期待が持てる

## 問 分離発注工事の目的 メリット、デメリット

ることが目的。メリットは、費用の透明化が実現し、削減につながる。デメリットは、多数の業者が工種を担うので、工程の遅延や、工事終了後、完成品に瑕疵が発生した場合、責任の所在が不明確になるおそれがある。業者の反応は、説明会を町の登録事業者および商工会員の事業者、総勢62事業者への開催の呼びかけをおこない、23業者の出席。入札は、6業者にとどまる結果となり、過去前例のない発注方式によることもあり、残念な結果になった。



こ じ ま や す こ  
小嶋 康子

## 問 学童クラブ開設時間 利用料金を問う

**答** 運営審議会できよりよい結果を出したい

**問** 共働き世帯が増え、祖父母も現役で働いている。その中であって、学童クラブは安心の居場所。

学校が休みになる期間平日は7時30分開設。土曜日は8時になっているが、シフト制で仕事をしている方もいる、ぜひとも土



**答** 土曜日も通常勤務が求められるている世帯は、学校に通学する時間帯と変わらず預けられる体制が望まれるところであろうと思われるが、時間帯を30分早めるには、早朝の職員配置等をクリアする問題もある。前向きな検討を働きかけた。

曜日も平日に合わせたいただきたい。また利用料金も月に何回かしか行かなくても5千円になっているが、利用数に応じて回数制の導入を検討していただきたい。

町政を問う

## 問 子どものインフルエンザ予防接種助成

**答** 近隣市町村がしていないので前向きに検討したい

**問** インフルエンザの予防接種は、乳幼児は2回打たなければならぬ。町立病院で一回の費用が3500円かかる。大変家計の負担になる予防接種費用をぜひ対象者に助成をしていただきたい。

予防によって医療費が削減されると考えられる。段階的に受験を控えた中学3年生から始められてはどうか。



**問** 図書館インターネットのシステム環境の進捗を問う

**答** 利用者の端末を設置自由に利用できる4月から自宅等で蔵書検索ができる

**問** 中学校図書室に専任の司書配置を望む

**答** 職員の配置等があるので検討したい

**問** 職員のワークライフバランスの推進

**答** 休みの取り方などに配慮しながら検討

## 総務文教振興常任委員会

総務文教振興常任委員会とは…

主に、総務課・税務課・地域振興課・教務課に関する事項を審査調査します。

**ふるさと応援基金積立金 2,000万円**  
**ふるさと納税(返礼品を含めた)事務委託料 約1,459万円**

**説明** ふるさと寄附金が当初目標額の1千万円を超える見込みとなったため、積立金、返礼品の増額。



**町民税および固定資産税の前納報奨金を廃止(条例改正)**

**説明** 前納報奨金は会社員等が受けることができないので、不公平をなくすため廃止。

**税務LANシステム更新業務委託料 14万円**

**Q** このLANシステムは確定申告を自分でできるシステムか？

**A** 確定申告の計算等をおこなうための役場用パソコンシステムのライセンス使用料。



**糸田町消防団第3分団旧格納庫解体工事 550万円**



大熊

**説明** 第3分団格納庫が新しくなったことに伴い、旧格納庫を解体するための工事費。

**アスレチック広場等開発測量設計委託料 110万円**

**説明** 現在のアスレチック広場の機能向上と建設を予定している(仮称)糸田町多目的施設の駐車場を整備するための設計委託料。



汲川治い

## 建設厚生常任委員会

建設厚生常任委員会とは…

主に、住民課・福祉課・建築課・土木課・水道課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

**隣保館耐震調査委託料 約▲543万円**



**Q** 全体的な建屋について、もう調査の必要がなくなったのか？

**A** 隣保館は増改築を繰り返し、詳細な調査の結果、一番古い部分も新耐震基準となっていたため、調査の必要がなくなった。

**国民健康保険制度関係業務準備事業委託料 約▲617万円**

**Q** 減額になっている理由は？

**A** 当初計画していたシステム等のライセンス取得が、既存のライセンスを使用できるようになったため。

**子どもの食品アレルギー対策用等食材費 約90万円**

**説明** 東保育所給食材料費 約77万円  
 西保育所給食材料費 約13万円  
 手作りおやつを週2回から3回に増やしたり、子どもが増えたことも増額となった要因。



**宮床団地建替に伴う補償金 572万円**

**Q** 建替え時、周辺の家に影響があった分が補償の対象か？

**A** そのとおり、あの周辺は軟弱地盤で、事前調査、事後調査の比較により算出した補償金。



**更生医療給付費 2,900万円**

**説明** 更生医療給付費とは、障害者手帳の所有者が、治療を受けたり、手術をしたりすることで健常者と同じように生活または仕事ができることを目的として支援するもの。

**Q** どんな治療や手術が対象となる？

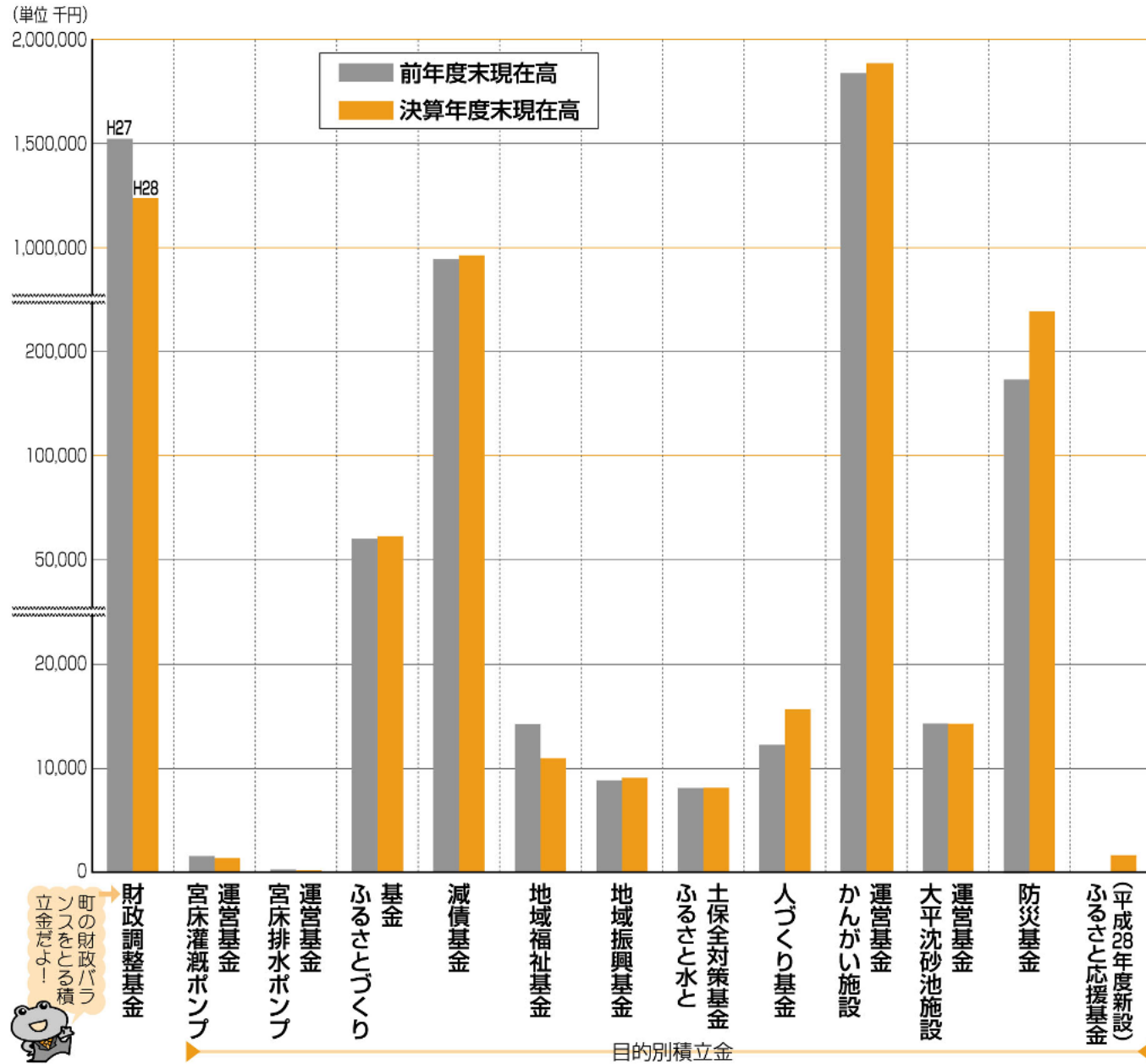
**A** 心臓手術や透析治療など。



### 基金 (町の貯金)

※基金(地方自治法)

地方自治法における基金とは、普通地方公共団体が条例の定めるところにより、特定目的のために財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設ける財産である。



町の財政パランスをとる積立金だよ！

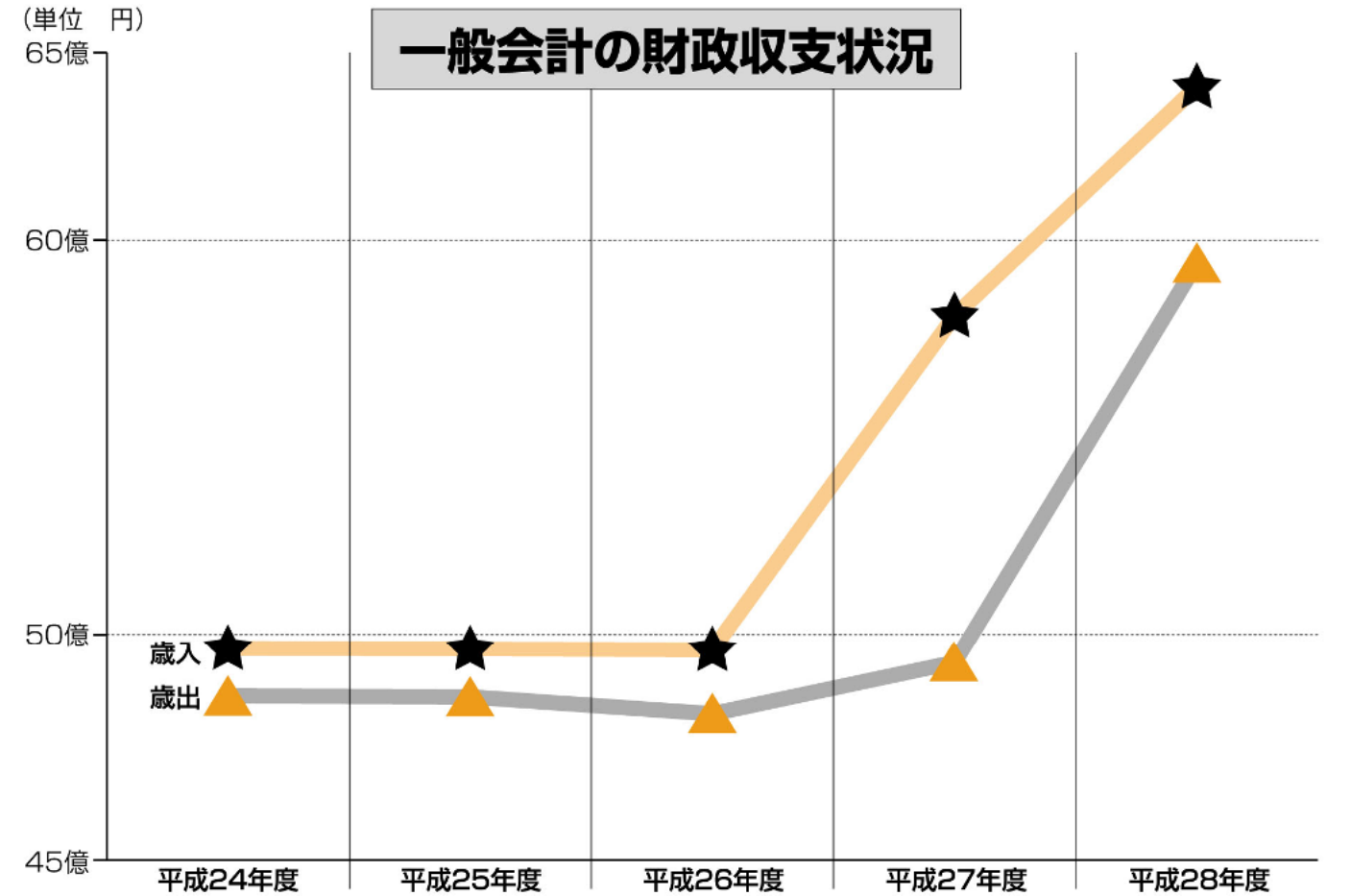
# 平成28年度予算は どのように使われたのか!!

平成29年  
10月19日~10月20日

## 決算特別委員会が内容を検証



※決算特別委員会(委員長: 中原 副委員長: 村上 委員: 小嶋・谷口・松岡・城島)



### 委員の質疑



**Q** 商工会の会員が260件から130件に減っているが助成金は変わっていない、見直す事も考えた方が良くないのでは。一般から見ると町の活性化の為の動きと見えてこないし、商工会に入っていない方もいると思うがどう考えているか。

**A** 会員数が減っているので、助成金を会員数で割ればかなり増額した受け取り方も出来る。商工会に入っていない理由としては会費を払わないといけない事が一つの理由だと思う。活動については糸田線120周年記念事業を商工会と連携しておこなうことを計画している。

### 委員の質疑

**委員からの要望**

竣工検査の時に必ず転圧を厳しく指摘すること。町全体の道路状況を把握してまとめて広く出せば、長持ちして綺麗にできる事になる。色々研究して、予算をお願いしたい。

**Q** 債権対策班も机上だけでなく訪問して、悪質な方若しくは本当に病気の方等実態調査をお願いしたい。

**A** 水道の給水停止もそのまま相手の反応を待つのではなく、訪問しながら調査している実態はある。

**Q** 時効が来れば不納欠損する、その繰り返しが今の状況。最終的に何か方法がないか知恵を絞ること以外にない。ぜひこれを実行してほしい。

**A** あらゆる手段を講じ、徴収率向上に努め、議会の発言を肝に命じて更にやって行きたい。

**Q** 道路改良費等の不用額を町内のデコボコ道路の改善に使用できないのか。舗装道路のし直しとかは真剣に考えないと危険な事故につながる。特に水道工事後は多いので、そのような道路の改善をお願いしたい。

**A** 出来るだけ、そういう要望に応えられるように担当課と協議していく。水道業者にも徹底するような会議を開いて頂きたいと思う。

**Q** 道路改良費等の不用額を町内のデコボコ道路の改善に使用できないのか。舗装道路のし直しとかは真剣に考えないと危険な事故につながる。特に水道工事後は多いので、そのような道路の改善をお願いしたい。

**A** 出来るだけ、そういう要望に応えられるように担当課と協議していく。水道業者にも徹底するような会議を開いて頂きたいと思う。

**Q** 債権対策班も机上だけでなく訪問して、悪質な方若しくは本当に病気の方等実態調査をお願いしたい。

**A** 水道の給水停止もそのまま相手の反応を待つのではなく、訪問しながら調査している実態はある。

**Q** 時効が来れば不納欠損する、その繰り返しが今の状況。最終的に何か方法がないか知恵を絞ること以外にない。ぜひこれを実行してほしい。

**A** あらゆる手段を講じ、徴収率向上に努め、議会の発言を肝に命じて更にやって行きたい。

# 追跡レポート 予算・一般質問の行方!!

## 予算審査追跡 再生可能エネルギー導入推進事業

### 平成26年度事業道の駅いとだへの太陽光発電設備の導入

平成26年第1回(3月)定例会の一般会計当初予算を総務文教振興常任委員会で審査。この年度では補助事業として「道の駅いとだ」が採択。

◆予算額 …… 28,500,000円

平成27年3月20日に事業完了

◆実績 …… 24,204,960円



### 平成27年度事業糸田町役場庁舎、保健センターへの太陽光発電設備の導入

平成27年第1回定例会(3月)の一般会計当初予算および平成27年第2回定例会(6月)の一般会計補正予算を総務文教振興常任委員会で審査。この年度では補助事業として「糸田町役場庁舎」「保健センター」が採択

◆予算額 …… 82,103,000円

庁舎 … 平成28年3月18日に事業完了  
保健センター …

平成28年3月18日に事業完了

◆実績 …… 61,649,640円



地域の避難所や防災拠点等となる公共施設等や地域住民の生活等に不可欠な機能を維持するため、再生可能エネルギー発電設備等の導入をしたもの。災害等により電力会社からの電力供給が遮断された際に、これら施設において必要とされる最低限の機能を維持するもので、事業完了日後より稼働中。

## 一般質問追跡

### 平成29年第2回(6月)定例会一般質問より

谷口議員による質問の概要【議会だより第14号より抜粋】

Q 祇園祭の県文化財申請の進捗状況について問う。

A 検討中であるとの返事はもらっている。

### 【追跡調査】

〈教務課より回答〉

(現状)平成29年12月末現在一般質問後、県の民俗文化財担当者に町民より強く要望があるのでぜひ県指定にむけて検討していただきたいと伝え、平成29年8月に県文化財保護課にて内容を詳細に説明。その後、平成29年9月には県の担当者に直接、史料を渡し内容の説明をし、「史料の内容を詳細に見ていく」との回答をもらう。同年10月にも県指定についての要望。

今後も県文化財保護課に対して県指定となるように要望行動を継続。

## 入札結果

工事名	業者名	予定額(円)	金額(円)	落札率(%)
野間浦水路改修工事(3工区)	(有)山口工業	19,070,000	16,995,000	89.12
泌団地集会所特定鉱害物件関連工事	有限会社 翔陽建設	11,397,000	9,687,000	85.00
(仮称)糸田町多目的施設基礎外構工事	泌泉建設	2,741,000	2,700,000	98.50
宮床団地(第2期)周辺道路整備工事(1工区)	(有)幸組	10,492,000	9,350,000	89.11
宮床団地(第2期)周辺道路整備工事(2工区)	塔明工業(株)	8,121,000	7,243,000	89.18

## 平成29年第4回糸田町議会定例会(12月6日~12月14日)

	件名	結果	詳細
議 会 結 果	平成28年度糸田町一般会計歳入歳出決算認定について	承認	全 会 一 致
	平成28年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	承認	
	平成28年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	
	平成28年度糸田町学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	
	平成28年度糸田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	承認	
	平成28年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	
	平成28年度糸田町上水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	承認	
	専決処分について(平成29年度糸田町一般会計補正予算)	承認	
	専決処分について(訴えの提起)	承認	
	専決処分について(訴えの提起)	承認	
	糸田町税条例の一部を改正する条例	可決	
	糸田町消防団員の定員、任免、職務等に関する条例の一部を改正する条例	可決	
	糸田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	
	平成29年度糸田町一般会計補正予算	可決	
	平成29年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決	
平成29年度糸田町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決		
平成29年度糸田町上水道事業特別会計補正予算	可決		
糸田町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意		
陳情	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情	継続	

### 10月

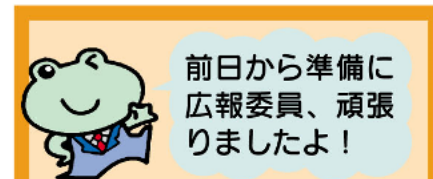
日にち(曜日)	内容
3日(火)	議会広報常任委員会
8日(日)	保育所合同運動会
11日(水)	議会県外視察研修(北海道)
12日(木)	栗山町・奈井江町・厚真町
13日(金)	
14日(土)	平筑糸田線開業120周年記念式典
15日(日)	田川郡身体障害者体育大会
17日(火)	田川郡町村議会議長会監査 議会広報常任委員会
19日(木)	決算特別委員会
20日(金)	
26日(木)	全日本同和会田川地区協議会 人権・同和問題研修大会 東部環境衛生施設組合議会

### 11月

日にち(曜日)	内容
3日(金)	鎮西同窓会総会来賓出席
4日(土)	阿武松部屋激励ちゃんこ会
5日(日)	チャリティボクシング大会
8日(水)	田川郡町村議会議長会会議 田川郡町村議会議長会研修会
9日(木)	議会と区長会との意見交換会
10日(金)	議会広報常任委員会・いとだ祭出展準備
11日(土)	いとだ祭
12日(日)	
13日(月)	糸田町生活安全推進協議会理事会
14日(火)	田川地区暴力団等追放決起大会
15日(水)	男女共同参画講演会
17日(金)	福岡県町村議会広報研修会
19日(日)	糸田町暴力等追放大会
20日(月)	地方自治法施行70周年記念式典
22日(水)	全国町村議会議長会全国大会
24日(金)	糸田町立緑ヶ丘病院運営審議会
26日(日)	阿武松部屋千秋楽打ち上げパーティー
27日(月)	議長団説明
30日(木)	田川地区水道企業団議会 建設厚生常任委員会協議会

### 12月

日にち(曜日)	内容
4日(月)	議会運営委員会 議会広報常任委員会
6日(水)	本会議初日 建設厚生常任委員会 人権講演会
7日(木)	総務文教常任委員会 全員協議会 開発促進等及び防災対策特別委員会
8日(金)	福岡県議会傍聴
11日(月)	議会広報常任委員会 本会議最終日
12日(火)	伊良原ダム視察研修
13日(水)	東部環境衛生施設組合議会 田川地区消防組合議会
14日(木)	空き地等対策協議会
20日(水)	議会広報常任委員会
22日(金)	
26日(火)	
27日(水)	



いいばいとってもだいすき祭に「議会だより」を出展  
11月11日・12日



### 議長交際費 執行状況(平成29年10月~12月)

摘要	支払金額
10月24日 天皇皇后両陛下福岡県奉迎委員会会費	20,000円
10月26日 香典1件、生花1件	25,000円
10月26日 平成29年度全日本同和会田川地区協議会人権・同和問題研修大会祝儀	10,000円
11月2日 阿武松部屋激励ちゃんこ会祝儀	30,000円
11月2日 鎮西同窓会総会来賓祝儀	10,000円
11月2日 チャリティボクシング祝儀	10,000円
11月2日 田川青年会議所55周年祝賀会会費	5,000円
11月26日 阿武松部屋千秋楽祝賀会会費	10,000円
合計	120,000円

糸田町公式ホームページでも公開しています。



審議結果

議会活動

議長交際費



未来の宝ガンバシ!!

糸田中学校・部活動紹介

バスケットボール男・女

一生懸命

福岡県田川郡糸田町立糸田中学校バスケットボール部

虚心坦懐

福岡県田川郡糸田町立糸田中学校女子バスケットボール部



コーチにほめられる  
とめっちゃ嬉しい♡



▲青柳先生(女子コーチ)

平成29年度は  
男・女ともに  
田川地区2位  
でした!

チームワークも重視。  
気を使え、周りが見  
える人間に!



▲井上先生(男子顧問)



いつも、先生  
たちが見守っ  
てくれるね!

ナイス  
ショット!  
かな?

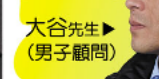
なんてバスケットも  
始めたの?



バスケットが好きだから  
ミニバスしていたから



▲山本先生(女子顧問)



大谷先生(男子顧問)

議会広報常任委員会  
委員長 小嶋康子 副委員長 城島信幸  
委員 田中隆之・早麻章三  
谷口輝昭・村上秀二  
発行責任者 議長 井手元正人  
問い合わせ  
〒822-1392 糸田町 1975 番地 1  
糸田町議会事務局  
電話 26 - 4353

「議会だより」  
アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。

設置場所  
・糸田町役場1階 住民課前  
・糸田町役場3階 議場傍聴席入口  
・糸田町社会福祉センター 入口正面

お詫びと訂正

前回(第15号)の表紙で宮床(親和会館)と誤った表記がありました。正しくは宮床(信和会館)となります。ここに訂正してお詫び申し上げます。



向笠洋三氏 所蔵

今後とも糸田町民の誇りとしてこの伝統文化、民俗芸能を後世に継承していきたいと思う。

(広報委員 早麻 章三)

「金村神社の起源は「泌泉伝説」と共に6世紀ころにさかのぼり、その時代から豊作を祈る何等かの形の神に対する奉納行事(祭)がおこなわれていたと推察される。現在みられるような形式の祭は、江戸時代初期にはすでに整っていたと考えられる。向笠医院所蔵の江戸時代の祭を描いた絵には、丁髷姿の農民が生き生きとユーモラスに表現されている。また日本民俗学の創始者であり、有名な「遠野物語」を発表した柳田国男が糸田の「田植歌」を取り上げ紹介し、全国的に知られるようになった。この田植祭「模擬農耕行事」は県下でも有名になり、福岡市のアクロス、北九州市リバーウォーク、更に県立大学、田川文化センターと公演が続いている。

時計

糸田町の三大祭(田植祭・糸田祇園山笠・いとだ祭)の一つである金村神社の田植祭が、厳しい審査を経て平成29年3月に福岡県の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択された。私は神社の役員として20数年かかる中で努力が報われたように思う。これも町教育委員会をはじめ、町内外の皆様の一丸となつたご支援に感謝したい。